

ドライライン気道アダプタ

再使用禁止

【警告】

使用方法

1. 使用する前に本製品の接続に誤りがないか、または各接続部が気密かつ確実にあり、接続部でガス漏れがないかを確認してください。
[適切な薬剤投与および換気が行えないおそれがあります。]
2. 気管内チューブまたは気管切開チューブと接続する際は、必ず呼気の排出口があることを確認してください。
[気道内圧の上昇により気道損傷のおそれがあります。]

【禁忌・禁止】

使用方法

1. 再使用禁止

[本製品はディスポーザブル製品であり、再使用による機能低下および感染のおそれがあります。]

2. 本製品の滅菌・消毒は行わないでください。[製品の変形および破損のおそれがあります。]

3. 強酸・強アルカリなどの薬品に接触させないでください。
[製品の変形および破損のおそれがあります。]

4. 火気のある場所および発火のおそれのあるものの近くでは酸素を使用しないでください。
[火災発生のおそれがあります。]

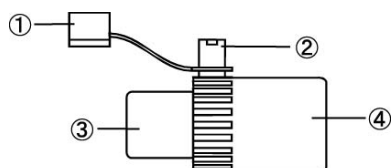
【形状・構造及び原理等】

本製品は呼吸回路に挿入し、ルアコネクタにサイドストリーム方式のマルチガスマジュール等のサンプリングチューブを接続して使用します。

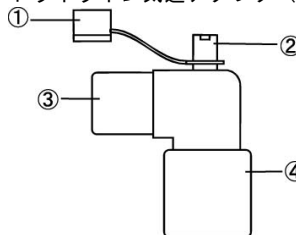
種類と各部の機能

名称または販売名	型式（記号）	備考（機能の有無）
ドライライン気道アダプタ（ストレート）	*60-14100-00	呼吸回路からガスをサンプリングするストレート型の気道アダプタ。マルチガスマニト・マルチガスマニトに接続して使用する。
ドライライン気道アダプタ（エルボ）	*60-14200-00	呼吸回路からガスをサンプリングするエルボ型の気道アダプタ。マルチガスマニト・マルチガスマニトに接続して使用する。

ドライライン気道アダプタ（ストレート）



ドライライン気道アダプタ（エルボ）



番号	名称	機能
(1)	キャップ	ルアコネクタを使わない場合のキャップ
(2)	ルアコネクタ	サンプリングチューブを接続
(3)	アダプタ（外径 15mm）	内径 15mm のコネクタと接続
(4)	アダプタ（外径 22mm/内径 15mm）	内径 22mm または外径 15mm のコネクタと接続

組成

PP 樹脂（ポリプロピレン樹脂）

作動・動作原理

本製品は、呼吸回路からガスをサンプリングし、マルチガスマニト・マルチガスマニトに接続して使用します。

各コネクタ接続部が、JIS T 7201-2-1：1999 に準拠した 15mm 雄円すい、または 22mm 雌円すい、および 15mm 雌円すいコネクタに接続可能であり、複数の呼吸回路を接続します。

【使用目的又は効果】

本製品は呼吸回路と気管内チューブ、フェースマスク、他の呼吸回路のコンポーネントを接続するために用いる単回使用器具です。

【使用方法等】

使用方法

1. 本製品をビニール袋から取り出してください。
2. 蛇管側のコネクタ内径 15mm に、本製品外径 15mm を接続してください。
3. マスクの場合、本製品患者側コネクタ外径 2mm に接続してください。
4. 気管内チューブ、気管切開チューブの場合、本製品患者側コネクタ内径 15mm に接続してください。
5. 呼気ガスマニトを使用する場合は、本製品のルアーポートキャップを外し、ポートにサンプリングチューブを接続してください。
6. 呼気ガスマニトを使用しない場合は、ルアーポートキャップを取り付けてください。

【使用上の注意】

重要な基本的注意

- **1. 指定の機器以外、接続しないでください。**
[本来の性能や機能が損なわれ、重大な事故を引き起こす可能性があります。]
2. 本製品および患者に異常がないことを絶えず監視してください。
 3. 本製品に損傷または異常がある場合には使用しないでください。
 4. 酸素供給源には酸素流量計を必ず取り付け、酸素供給量を調整してください。また、酸素ポンプを使用する場合には、減圧弁付流量計を介して接続してください。
 5. 取扱いに習熟した者以外は使用しないでください。
 6. 他の製品と接続するときは、その互換性、安全性を十分確認した上で使用してください。
 7. 本製品使用後は、専門の業者に廃棄を依頼してください。
 8. サンプリングチューブ内に水分が流れ込まないように、本製品のルアーコネクタが常に上になるように接続してください。
[水分でサンプリングチューブが閉塞し、呼気ガスモニタが誤った計測結果をもたらすおそれがあります。]^[1]
 9. サンプリングチューブ内に水分が見られた場合には、サンプリングチューブを速やかに交換してください。^[1]
- **10. 生体情報モニタにおける人工呼吸器アラームは補助的な機能としてご使用ください。随時、患者さんの状態、人工呼吸器のアラーム音または表示を確認してください。**

【保管方法及び有効期間等】

保管方法

- ・ 常温常湿で保管

有効期間

未開封で 6 年（自己認証による）

【保守・点検に係る事項】

- ・ 使用する前に、ひびや変形等がないか点検してください。それらがあつた場合は使用しないでください。

【主要文献及び文献請求先】

主要文献

- [1] 「人工呼吸器呼吸回路における気道内圧モニター用チューブに係る添付文書の自主点検等について。薬食安発 0825 第 3 号, 2009.」

文献請求先

フクダ電子株式会社
住所：〒113-8483 東京都文京区本郷 3-39-4
電話番号：03-3815-2121

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者
フクダ電子株式会社
住所：東京都文京区本郷 3-39-4
電話番号：03-3815-2121（代）

製造業者
****シンセン ミンドレー バイオメディカル エレクトロニクス（中国）**
Shenzhen Mindray Bio-Medical Electronics CO.,LTD
(China)